

大型トラックに側方衝突警報装置の装備義務付け 国交省

大型トラックが左折時、
自転車と衝突するおそれがある場合に
運転者に警報する

2019/10/16(水) 10:33

国土交通省は、大型トラックが左折時、自転車と衝突するおそれがある場合に運転者に警報する「側方衝突警報装置」の国際基準を導入して装備を義務付けると発表した。

国土交通省自動車局では、自動車の安全基準について、国際的な整合を図りながら順次、拡充・強化を進めている。今回「側方衝突警報装置に係る協定規則（第151号）」などが国連欧州経済委員会自動車基準調和世界フォーラム（WP29）で採択されたことを踏まえ、日本も基準を導入する。

車両総重量8トンを超える貨物自動車に、協定規則第151号に規定された技術的要件への適合を義務付ける。適用時期は、新型車が2022年5月からで、継続生産車が2024年5月からとする。

自転車で横断していたの男性 はねられ死亡

◇デイ・ライトで知らせよう…自分の車の存在 事故防止◇

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2019/10/16(水) 11:51

15日午前11時すぎ、長崎県の国道で、自転車と軽乗用車が衝突した事故で、自転車に乗って道路を横断していた男性（67）が死亡しました。

横断歩道を渡っていた男性が、車2台にはねられ死亡

最初にはねた男を現行犯逮捕

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2019/10/16(水) 11:50

16日朝、岡山県の国道の横断歩道を渡っていた男性（80）が車2台にはねられ死亡しました。警察は、最初にはねた男性容疑者（43）を現行犯逮捕し調べています。

夜7時 交通整理の男性、はねられ重傷

軽乗用車が警備員らはねる 4人けが

2019/10/14(月) 14:31

13日午後7時ごろ、奈良県の国道交差点で、軽乗用車に男性2人がはねられた。男性警備員（79）が頭の骨を折る重傷、自転車の男性（28）が軽傷を負った。軽乗用車はその後、溝に脱輪して停止。近くにいた親子2人が驚いて転倒しけがをした。警察は過失傷害の疑いで、軽乗用車を運転していた女性（63）を逮捕した。同署の調べに対し、女性は「警備員ははねたが、ほか3人は分からない」と供述している。男性警備員は、近くで開催していた自治会の秋祭りの交通整理をしていたという。